



れんけいと支援



富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2015年8月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします



新たに始まる医療事故調査制度について

副院長 樋上 義伸

医療法の一部が改正され、本年10月から新しい医療事故調査制度（以後「事故調」）が施行されます。

この「事故調」への報告とは別に、医師が死体をみた際に警察への届出（医師法21条）が問題となることがありますが、この届出は「死体の外表面に異状」があるケースに限られており、明らかな医療過誤（例えば、消毒薬の静脈内誤注射）があっても警察への届出対象とはなりません。

今回の「事故調」への報告対象は、①予期しなかった死亡であり、かつ、②提供した医療に起因し、または、起因すると疑われる死亡、という2つの要件を満たす場合に限られており、その最終判断は病院の管理者に委ねられています。「過誤」の有無は問われません。

遺族への説明は勿論のこと、この事故調報告とともに院内調査が行われ、その結果を支援センターへ報告するという流れになりますが、「事故調運用ガイドライン」には、●本制度は医療安全の確保を目的とし、紛争解決・責任追

及を目的としない、●非懲罰性・秘匿性を守るべき、●院内調査が中心、等が謳われています。

この原則が忠実に守られると信じたいのですが、これまでの事故調査では、弱い立場の当事者（医療従事者）の刑事責任が追求され、調査結果が裁判での判断材料に使用され、当事者の職業、健康、人権が脅かされるという事案がいくつもあり、例えば昨年の国立国際医療研究センター病院でのウログラフィン脊髄造影事故が挙げられます。この病院の管理者は、警察への届出、事故原因を研修医のミスと報告するなど、あり得ない対応をしています。この場合、事故調へ報告するとすれば、「ウログラフィンの『脊髄造影禁止』の表示が目立たないことが事故の原因だ」等の内容にすべきだと考えています。

事故防止のためのシステム作りが自分の重要な仕事のひとつですが、事故が起こってしまった際には、いかに職員を守るかという点も大事にしたいと考えています。

内視鏡センター・健診センターの改修工事が終わりました。

前よりも広くなり、ゆったりとした気持ちで検査を受けていただけるようになりました。



内視鏡センター



健診センター

17時以降にもCT検査を承ります

当院では、時間内のCT検査以外に17時以降に検査を行う「時間外CT検査」を承っております。対象となる患者さんと検査の実施日時は以下のとおりです。

1. 対象

- 1) 造影の必要がない方
- 2) 画像やレポート等、検査結果のお渡し翌日（週末であれば翌週）以降でも可能な方

2. 実施日時

月～金曜日（土日祝祭日除く）17：20～18：20

時間外CT検査のお支払い額は、日中の料金と変わりありません。当院は撮影部位にかかわらず定額としておりますので、下記の料金表をご参照下さい。

検査結果は郵送もしくは当院職員が紹介医療機関までお届けいたします。

《時間外CTの利点》

- 勤務等の都合や日中のCT検査が困難な場合に利用していただけます。
- 日中の検査の混み具合によっては、時間外CT検査のほうが早く予約をおとりできる場合があります。

是非『時間外CT検査』をご利用くださいますようお願いいたします。

時間外CT検査のご予約やお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでお寄せください。

時間外CT撮影診断に伴う料金表
(CT撮影診断料+初診料+診療情報提供料【1】)

CT	成人	
	1割負担	3割負担
	2,280円	6,850円

※福祉医療券または、富山市在住の方で一部負担金助成該当者証をお持ちの方は無料になります。

2015年度ホスピス緩和ケア週間イベントのお知らせ

緩和ケア内科 船木 康二郎

日本ホスピス緩和ケア協会では、2015年10月4日（日）～10日（土）をホスピス緩和ケア週間とし、全国でイベントを開催しています。

2015年度は従来の企画に加えて一般市民・患者・家族・院内外の医療・介護従事者を対象として緩和ケア講演会・緩和ケア相談を企画しています。当院スタッフによる講演の後、緩和ケアに関する相談会を行いたいと思います。緩和ケアについて知ってもらう機会になればと思っています。事前申し込みや参加費などは不要ですので是非お気軽に参加してください。

《緩和ケア講演会・緩和ケア相談》

日時：10月7日（水）14時00分～16時00分

場所：当院3階講堂

対象：一般市民・患者・家族・院内外の医療・介護従事者



（第一部：14：00～15：00）講演会

- 内容：緩和ケアについて 富山市民病院緩和ケア内科医師 船木康二郎
- 緩和ケア病棟の紹介 富山市民病院緩和ケア認定看護師 島 佳子

（第二部：15：00～16：00）緩和ケアに関する相談

緩和ケア内科医師や緩和ケア内科看護師などによる緩和ケアについての説明・相談を行います。

不明な点などありましたらふれあい地域医療センターまでご連絡ください。

（富山市民病院 ふれあい地域医療センター 076-422-1112（代表）内線 2989）

1. 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：9月8日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：「頸動脈内膜剥離術における工夫とその治療成績」

脳神経外科 宮森 正郎

頸部頸動脈狭窄症に対する頸動脈内膜剥離術（CEA）は、わが国の脳神経外科医にとって基本的な手術である。しかし、ガイドライン上では頸部頸動脈狭窄症に対してCEAが第1選択になっているにもかかわらず、頸動脈ステント留置術（CAS）の手術件数はCEAの1.7倍（2013年：CEA 4,218件、CAS 7,336件）になっているのが現状である。これは、わが国において、良好なCEA手術成績を提示できる術者がきわめて少ないことが原因として考えられる。

当科では、CEAを1989年より2015年までの26年間で116例施行した。（この間CASは、2例であった。）CEA施行116例中2例に術後合併症が発生し、surgical mortality and morbidityは、2/116=1.7%であった。当科で行っているCEAの方法と工夫について供覧する。結論：CEAは、周術期のリスクをできるだけ低く抑えることにより、長期成績は良好であり脳梗塞再発予防に非常に有効な治療手段となりうる。

2) 症例検討（2例）

① 『扁桃の統計的観察 - 適応、ASOやAHIの推移など -』

耳鼻いんこう科 加勢 満、加藤 理紗

② 『吸収性プレートにて骨接合した下顎骨々折の2例』

歯科口腔外科 高橋 勝雄、寺島 龍一

予告

日時：10月13日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

① ミニレクチャー：『尿路結石症について』

泌尿器科 高瀬 育和

② 症例検討 外科・小児科の2例を予定しています。

2. 内科 CPC

日時：9月8日（火）17：30～

場所：医局カンファレンス室

3. 糖尿病研究会定例学習会

日時：9月10日（木）17：45～18：30

場所：集団指導室

○テーマ「閉塞性動脈硬化症」

○講師 呼吸器・血管外科医師 関 功二

4. 感染予防対策学習会

日時：9月11日（金）12：15～12：50

17：30～18：05

9月15日（火）12：15～12：50

15：00～15：35

9月30日（水）12：15～12：50

17：30～18：05

場所：講堂

○テーマ「感染面から環境整備を考える」

○講師 感染管理認定看護師 安田 恵

5. NST学習会 ※今月は2回開催いたします。

日時：9月7日（月）18：00～19：00

場所：講堂

○テーマ「脳卒中の栄養管理」

○講師 神経内科医師 林 茂

日時：9月28日（月）18：00～19：00

場所：講堂

○テーマ「静脈栄養法と合併症」

○講師 黒部市民病院外科医師 月岡 雄治

6. 緩和医療委員会 学習会

日時：9月8日（火）17：45～18：45

場所：講堂

○テーマ「症状コントロール I 「疼痛」

○講師 薬剤師 松野 由華

ターミナルケアエキスパートナース 高島千佳子

7. 乳腺術後症例検討会

※乳腺エコーに携わる検査技師・放射線技師、乳腺外科医師、病理医師、放射線科医師、院外参加希望の方のご参加お待ちしております。

日時：9月10日（木）16：00～17：00

場所：2階 病理検査室

○内容 前々月の手術症例の病理組織結果、エコー所見、マンモグラフィ所見の比較検討

※日時が変更になる場合がありますので、参加希望の方は事前に病理検査室へご連絡ください。

（富山市民病院 TEL076-422-1112（代表）内線 2248）

8. 褥瘡対策学習会

日時：9月25日（金）17：45～

場所：集団指導室

○テーマ「褥瘡予防のスキンケア」

○講師 看護師 山本 美絵

9. 看護研修

《衛星研修 S-QUE E ナース》

日時：9月2日（水）17：40～18：40

場所：集団指導室

○テーマ：災害初動時の「連携」と減災に繋げる災害への備え

日時：9月16日（水）17：40～18：40

場所：講堂

○テーマ：質の高いエンド・オブ・ライフケアを目指す家族ケア

《新特別企画》

日時：9月25日（金）17：00～18：30

場所：講堂

○テーマ：人材の確保・定着・育成プロモーション 途中採用者の職場適応支援

病院ボランティア
篠崎 佳子



当院の医療安全部の特色やスタッフを紹介いたします。

患者アドボカシー室の紹介の紹介



アドボカシーとは「弱い立場の人の見方になってその権利や利益を守るために闘う」という意味があります。患者さんやご家族の皆様が、安心して安全な医療を受けていただくために、ご意見やご要望、ご不満を医療者に対して伝えることができるように、「医療メディエーター」を配置し、まずは、お気持ちを真摯に受け止め、医療者と患者・家族の皆様との中立的立場で、お互いが信頼を得て、治療や検査に同じ目標で迎えるように、お手伝いをするところです。病院が開設している時間は必ず、在籍するように二人の「医療メディエーター」が配置されています。休日や時間外はドアにメモを置き、できる限り、お話が聞けるように努めています。通常、入口のドアは開放し入りやすいようにしています。又、部屋の中には、小さな応接室があり、時間の許す限り、

ゆっくりとお話を聞くことができるようにしております。応接室はソファが置いてあり、多少の声は漏れないようになっているので、安心してお話いただけます。

まず、お話を十分お聞きして、問題を預かりさせていただきます。医療メディエーターは勝手に判断したり、代弁したりする立場ではありませんので、医療者側の当事者とも十分話をします。医療者と患者・家族の方の思いのズレや、怒りや不信に繋がった、言動など注意深く確認いたします。お互いの立場や思いを双方で認め、信頼できる関係を築けるように中立の立場で、対話を促進するところです。

文責：池原 和子

医師不在のお知らせ ※外来担当日の休診のみ掲載

9月分

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日	
内科	樋上	1日、15日	外科・消化器外科	泉	3日、17日	
	中村裕	14日、15日		乳腺外科	藤村	7日～11日
	清川	7日			吉川	3日、4日、28日～30日
	石浦	3日			寺田	25日
	大田	1日、2日、29日			佐々木	2日～4日、8日
	蓑内	4日、24日～29日			八木	1日、2日
	清水	2日、18日	呼吸器・血管外科	瀬川	1日	
	水野	11日	整形外科・ 関節再建外科	澤口	4日、11日、18日、25日	
	町谷	8日、29日		坂越	24日、25日	
	芝	29日		五嶋	14日、15日、17日	
	皮膚科	高櫻	28日	形成外科	重本	2日、4日、7日、18日、30日
		志田	25日		置塩	2日～4日、28日
		中村翔	4日、14日、15日	耳鼻いんこう科	加勢	24日、25日、28日、29日
小川		7日	加藤		4日、7日、17日、18日	
皮膚科		野村	9日、18日		麻酔科	五十嵐
	藤澤	28日～30日	池田	18日		
泌尿器科	児玉	18日、25日	歯科口腔外科	寺島	14日、24日、25日	
	高瀬	9日～11日		高橋	30日	
産婦人科	長谷川	17日、18日				
	大田	17日、18日				

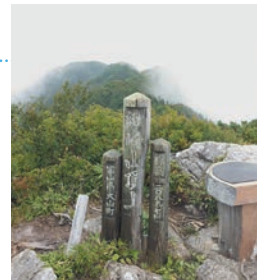
※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

編集後記

平成27年8月11日、学生時代の友人と歙崎山に登ってきました。歙崎山は、立山連峰の前面にそびえる山で、県内のほとんどの場所から見えます。戦国時代、富山城城主の佐々成政が数百万両の軍資金を埋めたといわれる埋蔵金伝説の山でもあります。

来年から8月11日は、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する「山の日」として国民の祝日になるそうです。登山中に辛くなったら「人生山あり谷あり」と自分に言い聞かせています。山の大自然を感じながら気分転換を図り、また日々の仕事に励んでいきたいと思えます。

ふれあい地域医療センター 八木 智夫



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp